第５４回　廃棄物対策専門委員会　議事要旨

日時：2025 年 6 月 11 日（水）15：00～18：30
場所：オンライン開催

1．固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発の進捗状況について
NDF 事務局から、「処分」及び「処理技術（その 2）」についての固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発の進捗状況を説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○ 1F の固体廃棄物の処分に反映することが目的であるから、環境条件、時間スケール、空間スケール等を含めて、人形峠と処分場の条件を対比させ、人形峠で得られたデータの 1F 固体廃棄物処分のモデルに対する適用性を意識しながら研究を進めること。

○ ALPS 炭酸塩スラリー脱水物のガラス固化において、結晶の生成と廃棄物充填率はトレードオフの関係にある。必ずしも結晶の生成があってはならないということではなく、結晶が生成した場合の浸出率への影響について、メカニズムの解明も含め、丁寧に理解を進めていくべきである。また溶融試験装置を用いた試験の際、溶融対象金属と電極の接触や溶融ガラスの飛散といった事象が発生しており、それらの対策を含め実機適用に向けてさらに検討を進めていく必要があると思う。

2．技術戦略プラン２０２５について
NDF 事務局から、技術戦略プラン２０２５について説明した。専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○ 個別廃棄物ストリームにおける各分野のオプションの抽出の考え方において、従来の「不確実性が大きいオプション」等の表現では意図が分かりにくいため、正確に伝わるように記載を見直して欲しい。

3．その他
次回廃棄物対策専門委員会について。

以　上